



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校

学校だより

令和6年度11月号



【 真備町箭田地区とともに 】

11月当初は汗ばむような日や雨も多かったのですが、次第に冬の訪れを感じるようになってきました。10月から続いたたくさんの校外行事や宿泊行事のほとんどが、天気にも恵まれ、充実した学習活動となりました。

7月に開園した、まびふれあい公園には、近隣の多くの幼稚園や小学校が校外学習に来ています。また、11月3日(日)は竹林音楽祭、10日(日)には倉敷防災フェアが開催され、多くの方がまびふれあい公園に集まってこられました。24日(日)は、農業まつりも開催される予定で、毎週多くの人が集まる行事が開催されています。これからもたくさんの催しが開催されます。お気軽にご参加ください。また、16日と17日は、箭田文化祭が真備公民館で開催され、本校の子どもの作品も展示しました。地域といろいろなカタチで交流しています。

今月は27日にまきび文化祭があります。今年は地域の関係機関の方も文化祭を観に来られます。地域の方と交流することで、共助の気持ちがさらに高まることを期待しています。保護者の皆様方には、校内4カ所に分かれて行われるステージ発表で子どもたちの学習の成果をご覧いただきたいと思います。また、お子さまの発表以外にも、校内各所に展示してある他学部の作品も観ていただけると嬉しいです。高等部の生徒による実演や販売もあります。皆様のご来校をお待ちしております。

(校長 金島 一顯)



A 高 修学旅行・校外宿泊学習等



修学旅行や校外宿泊学習を今年度も実施しました。

2年生は東京方面に2泊3日で修学旅行、1年生は岡山駅周辺に1泊2日で校外宿泊学習に行きました。天気にも恵まれ、参加した生徒全員、様々なグループ別活動や見学、体験等を通して、多くの学びと思い出ができました。

3年生は、12月の高等部生活最終の校外学習の準備を進めています。

(A高教頭 岸本 元)